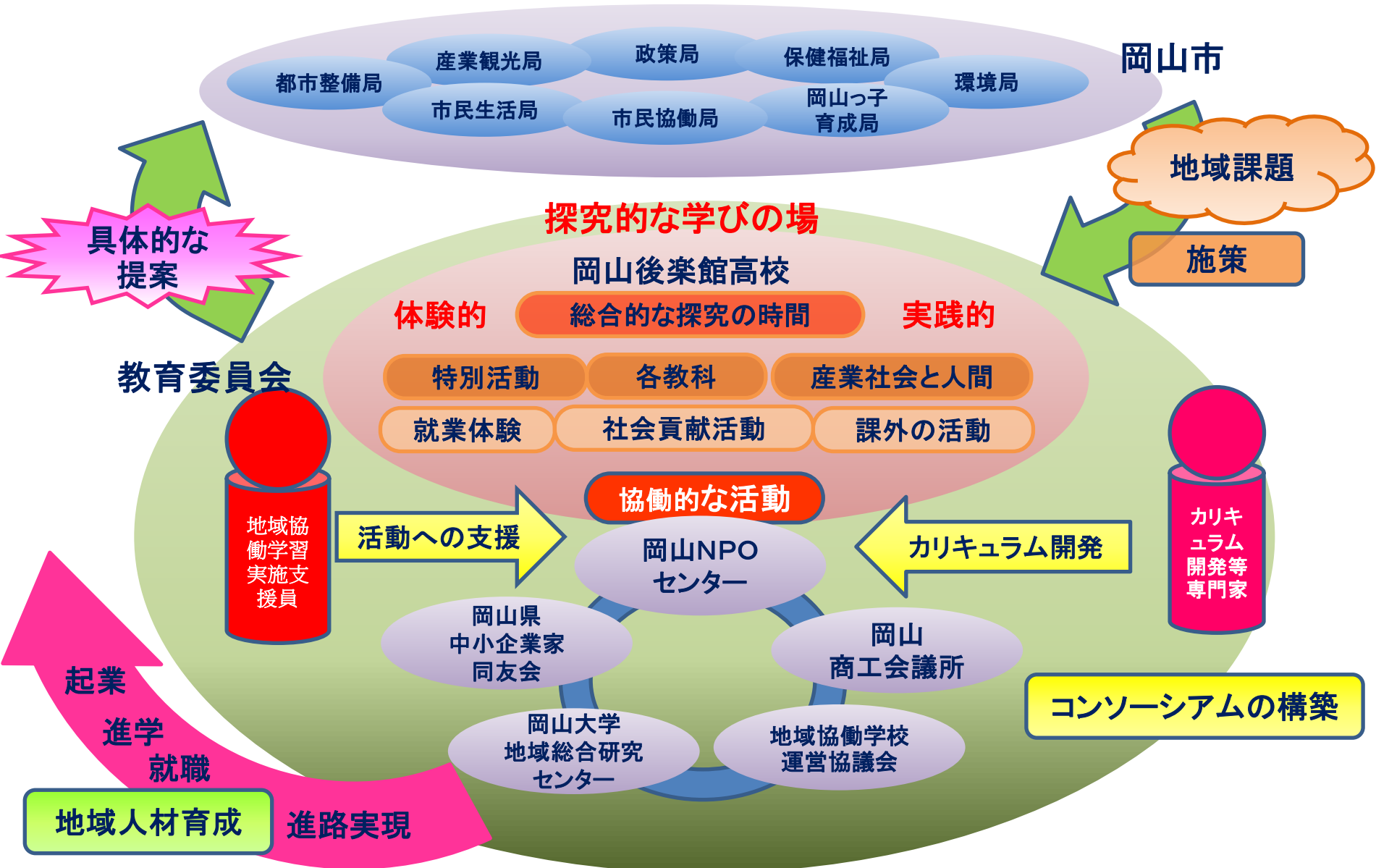


# まちなかのふるさと教育

岡山市立岡山後楽館高等学校



# 岡山型地域人材育成モデル～まちなかのふるさと教育～



# まちなかのふるさと教育

岡山県産材  
ふれあい  
事業

建築デザイン  
系の生徒

らっかん  
ランチ食堂

健康福祉系の  
生徒

西川水族館

活動希望者

探究「岡山の未来」

全学年全生徒

# 1. この事業の経緯

「岡山県産木材ふれあい事業」は、



岡山県産木材の需要拡大事業の一環として、



2016年度～

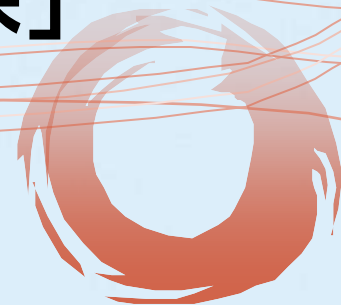
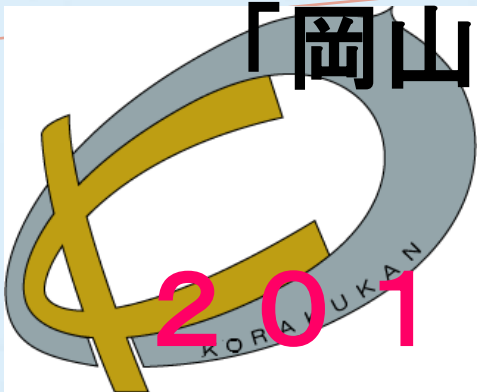
「岡山県備前県民局 森林企画課」

と

「岡山後楽館高校」の  
協同事業として始まる

2016年～2019年（4年目）

岡山後楽館





この事業は、備前県民局の協力により  
「岡山県産ヒノキ材」を提供して頂く

高校生は、木材とふれあう機会が創出される

「岡山後楽館高校」の工業系の授業で高校生たちが、岡山県産木材を使って「木工作品」を製作することができる。

木材（ヒノキ材）に慣れ親しむことができる。

製作した「木作品」は、近隣の幼・小学校や地域の施設などに提供する。

↓ **社会貢献する**

利用する子どもたちや地域の方々にも木材と触れ合う機会が創出されます。



この事業により、  
「岡山県産木材の需要拡大」  
「高校生が木材に触れ合う」  
「子どもや地域の方々が木材に触れ合う」



**複数の効果**が得られる

岡山後楽館

今年度から

2019年度より、「~~備前県民局~~」

協賛して頂ける「民間企業・事業所」と  
後楽館高校の共同事業での取り組み

岡山  
後楽館高校

各企業・事業所  
の協力

小学校や  
地域の施設



# 2. 森を健康に保つには…

## 健康な森のサイクル

「伐って、使って、  
植えて、育てる」

間伐したヒノキ材を  
積極的に使う！

国産木材を使うこと⇒地球温暖化の  
防止につながる





# 3. 1年生の「工業技術基礎」では



◎半年間、手間をかけて製作!!



ベンチのサイズ

長さ：1400mm

幅：430mm

高さ：450mm

岡山後楽館



# 4. 3年生の「課題研究」では (旧インテリア実習Ⅱ)



昨年度の作品

すべて  
オリジナル作品

岡山後楽館



# 5. 贈呈記念式典

## ① 岡山市立宇野小学校 (平成31年2月21日)



3脚 寄贈



ヒノキ木ベンチ

1年生が出席

## ② 倉敷市立岡田幼稚園 (平成31年3月4日)

高校生から園児へ寄贈



3組 (7作品) 寄贈



ヒノキ木作品

3年生が出席

岡山後楽館



# 6. 作品提供数(2016~2019年度)

①「工業技術基礎」で、  
製作したヒノキベンチ

24校の小学校  
(68脚寄贈)



宇野小学校へ寄贈

1年生製作



岡山中央小学校へ寄贈

②「課題研究」で製作  
したヒノキ木工作品

14の施設、幼稚園等  
(37セット寄贈)



シーガルスへ寄贈

3年生製作

閑谷学校へ寄贈



岡山後楽館

# 7. 作品をつくりあげて

## 1年生の感想

ひのきベンチを完成させて、最初は本当にベンチができるのかと思って作っていましたが、製作していくうちに、実感が湧いてきて、完成したときはほっとしました。（1年生より）



## 3年生の感想

かなり時間がかかりましたが、自分の理想とする作品が完成しました。一生懸命作ったので、遣り甲斐を感じる事ができました。（3年生より）



## 8. まとめ

県民局（企業）＋学校＋地域（小学校等の地域の施設）との協同事業により、

私たちは、第三者が使う作品づくりに興味と戸惑いを感じ取り組んできましたが、

半年以上のかけて製作していくと、木材の温かさや肌触りを感じとり、

作ることの楽しさに加えて、提供先の人たちの気持ちまで考えるようになりました。



製作者の思いや愛着が  
染み込んだ作品で、



提供先の子どもたちや  
地域の方々に、木材の温もりや肌触りを  
存分に感じて頂きたいと思います。



一つの作品を通して、環境問題・地域密着・他団体とのつながりなど多くの学びや  
思いやり等を理解することができた。





岡山後楽館 2019

# らっかんランチ 食堂

毎月1回限定OPEN!

高校生と楽しくおしゃべりしながら

後楽館の食堂でランチをしませんか？



- 地域の方と高校生の交流の場に
- 子育てや介護の息抜きに  
(キッズスペースもあります)
- 友人とのおしゃべりの場に
- 地域のつながりづくりに

**2017年6月から実施  
延べ300人が利用**



岡山後楽館高校

おかやまESDなび

～まちなかのふるさと教育～

# らっかんランチ食堂





# らっかんランチ食堂



2019年度開催予定日

(営業時間 12:00~13:00)

5月10日 (金)

6月28日 (金)

7月12日 (金)

8月2日 (金)

9月20日 (金)

10月25日 (金)

11月15日 (金)

12月20日 (金)

1月24日 (金)

# 西川水族館を始めるきっかけ

## 西川クリーン作戦





# 西川水族館とは？

西川に生息する水生生物を捕まえ、歩行者天国などで展示する活動

2016年10月から13回実施

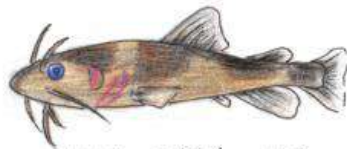


西川の自然の豊かさについて知ってもらおう！  
生き物が暮らしやすい環境を守るため、  
ごみを捨てないよう呼びかける！

# 西川水族館の実施に向けて



② <ムギツク>  
細長い頭部と黒い緑がある。  
頭には短いヒゲがある。

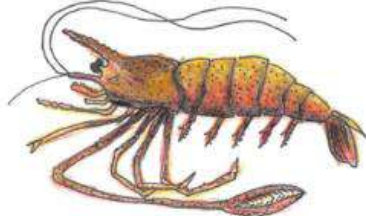


<ギギ> 体色は黒褐色で、幼魚は黄褐色の模様が入る。むなびの水の音をたたくとがでぎ、幼魚がギギとこえる。

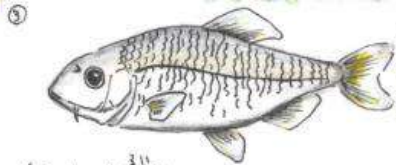
キレイな川に住む生物



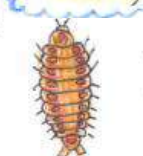
<シジミ>  
味の旨汁の貝に利用される二枚貝。



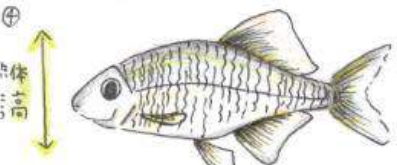
<テナガエビ>  
成体は全身が緑褐色-灰褐色。若い時はスジエビ類と似る。



③ <タナゴ科類>  
体色は銀色で、肩部は不鮮明な首緑色の斑紋、体の側面に緑色の縦帯、背ビレに2対の白い斑紋が入っている。  
繁殖期になるとオスはエラぶたから胸ビレにかけて、鮮やかなピンク色、腹面は黒くなる。



<ゲンジボタル>  
成虫は夜に活動し、発光によって他の個体と通信をはかる。  
幼虫も発光するが成虫の発光とは異なり、明滅せず連続して光り続ける。  
この生物たちは全て西川に生息しています。



④ <カネヒラ>  
体が平たく体高が高い。  
産卵を行うときに、「しじみ」などの二枚貝の中に卵を産み込む。  
1回には二枚貝の中に産み込む卵の数は数十粒！  
ニ枚貝の卵の形の卵を産む。



いきものMAP



⑤ <ヨシノボリ>  
お腹にある、反盤形をしたヒレを使って川底の石に張り付くことができる。



<スジエビ>  
体には黒褐色の帯模様が各所に入っていることから、名付けられた。  
唐揚げや佃煮にするとおいしい...らしい...

いきものずかん

～西川の生物～

岡山市立岡山後楽館高等学校



# 西川水族館の実施

水そう展示とともに水中カメラでのLIVE中継



# 西川水族館の実施



生き物にとってどちらが暮らしやすい



# 探究「岡山の未来」1年生

地域課題

都市整備局

政策局

産業観光局

保健福祉局

岡山後楽館高校  
総合的な探究の時間

岡山っ子  
育成局

環境局

具体的な  
提案

市民生活局

市民協働局

# 探究「岡山の未来」 1年生

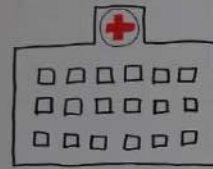


## 福祉の在り方について

福祉とは?

ふだんの  
くらしを  
しあわせに

高齢者は  
何歳から?  
一般的には65歳以上  
からとされている!!



## 目標

岡山市を住みやすい街にする。

## 対策

- 運動をして健康なまま生活を続ける。
- 一人暮らし高齢者を地域で支え、地域交流を増やす。
- 医療や介護が必要になっても住みやすく、安住できる環境づくりをする。
- 意欲のある元気な高齢者が活躍できる場をつくる。
- 外国人労働者を増やして、労働力をあける。



# 探究「岡山の未来」 2・3年生

岡山市（岡山県）の地域課題について  
研究テーマを決定



「問い」を設定



仮説を立て、調査を実施

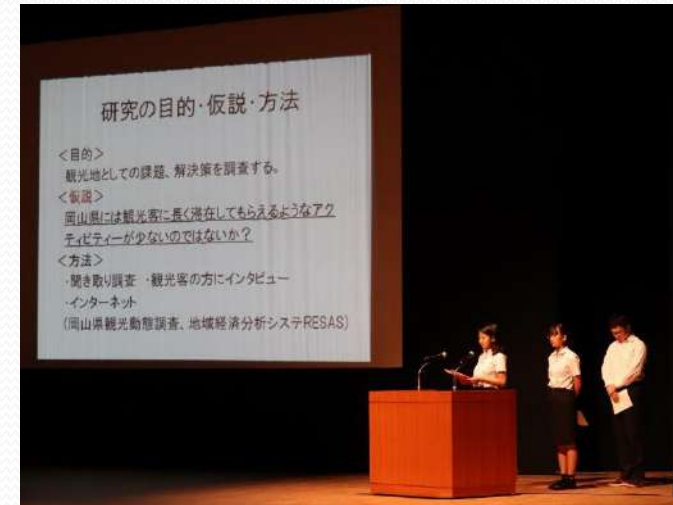


結果をまとめ考察

# 探究「岡山の未来」 2・3年生

## 研究テーマ（例）

- 西川に置く「ヒノキベンチ」
- Youは何しにオカヤマへ
- 保育問題
- 岡山の駐輪問題
- 岡山市の独居高齢者の実態調査と改善策の提示
- 災害時訪日外国人要援護者の避難方法





# 生徒の感想

1つの物事に対して、答えを1つだけ導き出すのではなく、様々な面から物事を考えより良い答えを導き出すことの大切さを学んだ。調べてみると岡山にはたくさん良いものがあるのでこれから大人になっても岡山で働き、次の世代の人たちにも岡山の良いところをたくさんPRしていきたいと思った。

4 質の高い教育を  
みんなに



11 住み続けられる  
まちづくりを



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



12 つくる責任  
つかう責任



3 すべての人に  
健康と福祉を



6 安全な水とトイレ  
を世界中に



14 海の豊かさを  
守ろう



15 陸の豊かさも  
守ろう



## まとめ

唯一の岡山市立高校として、「**まちなかのふるさと教育**」を推進することで、持続可能な社会を支え、社会に貢献できる生徒を育成する



ご清聴ありがとうございました

